

### 《レポート課題》

次のテーマのうち一つを選び、それについて検討せよ。

- ① 「戦後復興」期における「戦前型社会」との連続性と断絶性
- ② 戦後日本社会における「逆コース」期の歴史的意味
- ③ 「高度経済成長」期にみられる「戦後型日本社会」の特質
- ④ 戦後日本社会における「低成長」期の歴史的意味
- ⑤ 「経済大国」期における政策動向の今日的意義
- ⑥ 戦後史から捉えられる「戦後型日本社会」の総体的特質

#### ●レポート作成上の注意

レポートを作成する際には、選択したテーマで何が問われているかを講義内容をふまえて十分に検討し、その上で、該当する問題に関連した具体的事実を自ら抽出しできるだけ詳しく調べ、その結果をもとに、テーマに対する解答を論理的に説明すること。

したがって、レポートの書き方としては、以下の順序で書くこと。

- (1) 問題の所在 …… 選択テーマについての考察
- (2) 本論 …… (1)に対応する具体的事実の説明と分析：2 ないし 3 の小項目に分けて展開させること
- (3) (1)に対する結論

なお、この注意事項の趣旨に沿わないと判断されるものは、減点の対象とする。

また、参考文献をそのまま写したもの、インターネットからコピーしたものと判断されるものは、減点の対象とする。

### 《提出について》

①字数 3000 字以上

②書式 (1)表紙をつけ、次の事項を必ず記載しておくこと。

- ・「2008 年度日本政治社会史（岡田）レポート」（大きく書くこと）
- ・選択テーマ名
- ・参考文献
- ・所属／学番／氏名

\*参考文献には、一次資料も含まれる。なお、参考文献の表記については、以下を参照。

a. 本の場合

著者名『本のタイトル』出版社、出版年

(例) 岡田章宏『近代イギリス地方自治制度の形成』桜井書店、2005 年

b. 論文の場合

著者名「論文のタイトル」（編著者名『所収されている本（雑誌）のタイトル』

出版社、出版年)

(例) 岡田章宏「公害と環境」(渡辺治編『現代日本社会論』労働旬報社、1996年)

c. 新聞の場合

○年○月○日付け『新聞名』

d. ホームページ

アドレス(参照した年月日)

(2)A4用紙(ワープロでも手書きでもいいが、手書きの場合は原稿用紙に書くこと)

③締切 2008年8月8日(金)午後5時

④提出先 A棟2階の教官控室にある岡田の教官ボックス(ただし、岡田姓の教官は複数いるため、間違えないようにすること)

《本科目についての問い合わせ》

岡田章宏 A-702 研究室

電話 803-7779

Mail aokada@kobe-u.ac.jp